

特記仕様書（ため池廃止工）

三 次 市

特記仕様書

第1章 総 則

1. 本地区の工事仕様は、広島県の「土木工事共通仕様書」、農林水産省「土木工事共通仕様書」「土木工事施工管理基準」による外、この特記仕様書によるものとする。
2. 工事施工に当たり、設計書・図面および仕様書について疑義を生じたときは監督職員に協議し指示を受けること。

第2章 生コンクリート使用区分

名 称	W/C比	スランプ	骨材最大寸法	摘 用 部 材
強度=18N/mm ²	60%	8cm	40mm	無筋構造物・小構造物
強度=21N/mm ²	55%	12cm	20mm	鉄筋構造物

第3章 池内の堆積土及び残土処理

1. 池内堆積土の処理については、現位置(池内)で土の安定処理を行なうものとする。
2. 残土は、ため池内に処分するが、処分場所など監督職員と協議を行う。

第4章 環境配慮対策

1. 保護すべき種の確認がある場合、移植先、移植方法など監督職員と協議を行う。
2. 特定外来種などの駆除すべき種が確認されている場合、落水時には一度休耕田などの農地に水深3cm程度で流し込み、網を設置し水路へ流下させる。農地が確保できない場合は、水路等に網を設置し捕獲する。
なお、駆除状況の記録を残すこととする。

第5章 その他

1. 他工事との工程調整は、監督員及び関係施行者と協議のうえ行うこと。

【他工事】

- ・令和4年災 不飲池（ため池）災害復旧工事（予定工期：令和5年10月～令和6年2月末）
- ・令和4年災 戸河内（水路）災害復旧工事（予定工期：令和5年10月～令和6年2月末）
- ・令和4年災 上迫（田）災害復旧工事（予定工期：令和5年10月～令和6年2月末）